

釧路総合振興局記者クラブ配付資料

報道発表資料の配付日時 令和6年4月26日（金）11：00～

発表項目	「クリーンラーチの森植樹祭」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日 () 時 分	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道釧路総合振興局（振興局長 木村 英也）と釧路市（市長 蝦名 大也）は、ゼロカーボン北海道の目標達成と釧路管内の自然環境に配慮した森林づくりに資するため、「クリーンラーチの森造成事業に関する協定」を令和6年3月19日に締結しました。</p> <p>この協定の締結を記念し、次のとおり植樹祭を開催いたします。</p> <p>○行事の概要</p> <p>1 日時 令和6年5月21日（火） 10:00～12:00（雨天実施）</p> <p>2 場所 標茶町塘路（釧路市有林）</p> <p>3 出席者 釧路市長 蝦名 大也 標茶町長 佐藤 吉彦 北海道釧路総合振興局長 木村 英也 北海道議会議員（釧路市・釧路地域選出） 釧路市議会議員 クリーンラーチ苗木生産者、標茶町森林組合、林業事業者ほか、関係者 50名程度</p> <p>4 当日の内容 出席者によるクリーンラーチ苗木の植樹（200本）</p> <p>○協定に基づく森林整備について</p> <p>温室効果ガスの削減に高い効果を発揮する品種であるクリーンラーチを釧路市有林に令和6年度から毎年5.0haずつ植栽し、10年間で概ね50haの「クリーンラーチの森」を造成します。</p>		
参考	植樹祭及び協定の詳細は、添付資料をご確認ください。		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>50haものクリーンラーチの植栽は全国初の取組となります。脱炭素社会の推進を図るため、積極的な取材・報道をよろしくお願ひします。</p> <p>JR塘路駅に10:00に集合し、植樹祭会場まではこちらで用意する4WD車での送迎を予定しています。</p> <p>配車等の準備が必要ですので、取材いただける場合は、5月15日（水）までに下記担当へお知らせください。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	同時レク	
担当（連絡先）	<p>釧路総合振興局産業振興部林務課（担当者：森林整備係長 小林）</p> <p>TEL：0154-43-9202</p>		

「クリーンラーチの森植樹祭」に係る位置図及び留意事項

1 会場位置図及び集合場所



2 「クリーンラーチの森植樹祭」の取材に係る留意事項

- ・ 開催日時に記載した 10:00 と 12:00 は、JR 塘路駅発着の予定時刻となります。
- ・ 取材いただける場合は 5 月 15 日 (水) までに担当者へ連絡のうえ、JR 塘路駅に 10:00 までにお集まりください。
- ・ JR 塘路駅から植樹祭会場までは、こちらで準備する 4WD 車に 20 分程度乗車いただき、その後徒歩で 200m 程度の移動となります。
- ・ 植樹祭の開催は、会場到着後の 10:30 から 1 時間程度を予定しています。
- ・ 森林内での開催であり、雨天時でも実施することを予定しておりますので、長靴及びカッパ等の雨具をご持参ください。
- ・ 長靴・雨具がない場合はこちらで用意いたしますので、サイズ等を電話にてお知らせください。
- ・ なお、現地にトイレのご用意がありませんので、事前又は集合場所の塘路駅にてお済ませくださいようお願いします。

「クリーンラーチの森造成事業に関する協定」について

釧路市（市長 蝦名大也）と北海道釧路総合振興局（振興局長 木村英也）は、ゼロカーボン北海道及び釧路管内の自然環境に配慮した森林づくりに資するため、森林整備による資源循環型の地球温暖化の防止に貢献するとともに、日本最大の湿原である釧路湿原等の自然環境保全に貢献することを目的とした協定を令和6年3月19日に締結しました。

1 協定に基づく森林整備について

温室効果ガスの削減に高い効果を発揮する品種であるクリーンラーチを釧路市有林に令和6年度から毎年5.0haずつ植栽し、10年間で概ね50haの「クリーンラーチの森」を造成します。

クリーンラーチは炭素固定能力が高く、初期の成長も速い上、野ねずみ食害への耐性にも優れており、クリーンラーチを植栽することで釧路市有林が早期に豊かな森林となり、釧路地域の素晴らしい自然環境の維持に貢献することが期待されます。さらに、2030年度を目標とした「ゼロカーボン北海道」の達成に貢献することも期待されます。

なお、クリーンラーチ苗木の集団的な植栽は、全国初の取組となります。

2 クリーンラーチについて

クリーンラーチは、道立林業試験場と林産試験場が共同で開発した品種で、優良な形質をもつカラマツとグイマツをかけあわせて選抜したグイマツ雑種F1です。

炭素固定能力が高く（カラマツの最大1.2倍、トドマツの2倍以上）、初期の成長も速い上、野ねずみ食害への耐性にも優れています。また、木材としても、カラマツより材密度が高く、強度性能が高い（ヤング率が、カラマツの約1.2倍）という特徴があります。



「クリーンラーチの森造成事業に関する協定」調印式